

文化観光スポーツ部 令和4年度当初予算(案)

令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額	増減額	増減率
52, 533百万円	9, 049百万円	43, 484百万円	480. 5%

<文化観光スポーツ部のR4当初予算の考え方>

- ▶ 沖縄観光の回復の動きを加速化させるとともに、安全・安心で快適な観光、沖縄の持つソフトパワーを生かした多彩かつ質の高い観光の推進、DXによる変革などの施策を展開するための経費を計上
- ▶ 地理的特性や歴史過程を経て醸成された沖縄独自の伝統文化の継承・発展、スポーツ関連産業の振興と地域の活性化、世界に広がるウチナーネットワークの継承・発展に向けた施策を展開するための経費を計上
- ▶ 引き続き新型コロナウイルス感染症対策関連の経費を計上し、新たに復帰50周年記念関連の経費についても計上

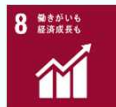
(括弧内は令和3年度当初予算額と増減率)

観光振興・MICE 47,134百万円

(3,921百万円・1,102.09%)

世界から選ばれる持続可能な観光地の形成と沖縄観光の変革

1. 沖縄観光の回復の動きを加速化
ソフトパワーを生かした多彩かつ質の高い観光の推進
2. デジタルトランスフォーメーションによる沖縄観光の
変革、受入体制の強化
3. 戦略的なMICEの推進



文化・空手振興 3,710百万円

(3,290百万円・12.76%)

沖縄文化の保存・継承・創造と更なる発展
沖縄の優位性や潜在力を生かした新たな産業の創出

1. 沖縄文化の継承・発展・普及及び文化芸術を支える環境づくり
2. 文化資源を生かした観光地の形成及び新たな産業の創出
3. 文化芸術施設等の充実及び活用
4. 「空手発祥の地・沖縄」の発信と沖縄空手の保存・
継承・発展
5. 沖縄のソフトパワーを生かした新事業・新産業の創出



スポーツ振興 951百万円

(1,401百万円・△32.12%)

希望と活力にあふれるスポーツアイランド沖縄の形成

1. スポーツ関連産業の振興と地域の活性化(スポー
ツコンベンションの推進)
2. 生涯スポーツの推進・競技スポーツの推進
3. スポーツ施設の充実



交流推進 738百万円

(437百万円・68.88%)

沖縄を結び目とするグローバルな交流ネットワークの形成
多様な能力を育て、力強く未来を拓く人づくり

1. 交流基盤としてのウチナーネットワークの継承・発展
2. 多文化共生社会の構築
3. 多元的な交流の推進
4. 国際感覚を身に付ける教育の推進
5. 万国津梁会議の開催



観光振興（主な事業） 46,638百万円（R3当初 3,153百万円・1,379.2%増）

1. 沖縄観光の回復の動きを加速化 ソフトパワーを生かした多彩かつ質の高い観光の推進

○ コロナからの沖縄観光回復を加速的に進め、豊かな自然環境や伝統文化、SDGsの取り組みなど、沖縄の持つソフトパワーを生かした多彩で付加価値の高い持続可能なツーリズムの推進により、リピーター層に加え、未経験者層の新規需要を開拓するとともに、海外誘客の再開に向けた取組を進める。

【新】沖縄県観光振興基金積立事業 4,000百万円(皆増)

- ・国際競争力の高い魅力ある観光地の形成を図るため、沖縄県観光振興基金を設置

【新】GoToおきなわキャンペーン事業 37,657百万円(皆増)

- ・落ち込んだ旅行需要を回復するため、全国から沖縄への旅行需要を喚起するための割引事業を実施

地域観光事業支援 7,987百万円（※R3→R4繰越）

- ・対象範囲を域内・隣県から地域ブロックへ拡大し、おきなわ彩発見キャンペーンをR4年度も実施

国内需要安定化事業 352百万円(△47百万円)

- ・国内観光客の新規需要開拓及びターゲットを特定したきめ細やかなプロモーション等

離島観光活性化促進事業 124百万円(△14百万円)

- ・離島の魅力発信、離島国内チャーター便就航支援及び各種プロモーション等

沖縄観光グローバル事業(ビッグバン事業) 334百万円(△165百万円)

- ・国際観光地沖縄の需要の創出に向けたブランドイメージの浸透、航空路線の誘致及び復便の働きかけ、各種プロモーション等

教育旅行推進強化事業 78百万円(同額)

- ・市場の変化に対応した国内修学旅行の安定的な確保及び海外からの修学旅行誘致促進のためのプロモーション等

沖縄観光コンテンツ開発支援事業 121百万円(+39百万円)

- ・沖縄の魅力ある地域の資源を活用した観光コンテンツ(高付加価値型観光体験)の創出のための支援

【新】マリンレジャー魅力向上促進事業 8百万円(皆増)

- ・マリンレジャー事業の魅力及び質の向上のための情報発信やプロモーションに係る経費

沖縄ワーケーション促進事業 60百万円(+13百万円)

- ・滞在日数の延伸及び来訪時期の平準化等を図る「新しい生活様式」を踏まえた沖縄型ワーケーションの促進

沖縄観光の回復の動きを下支え(観光関連事業者等の事業継続を支援)

【新】沖縄事業者復活支援金 2,134百万円(皆増)

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した事業者を支援するため、国が実施する事業者復活支援金に上乗せを行う県独自の支援金

2. デジタルトランスフォーメーションによる沖縄観光の変革 受入体制の強化

○ デジタルトランスフォーメーションによる沖縄観光の変革に向けて、観光施設等におけるコンタクトレス決済の普及や無料Free-wifiの環境整備、Maas等の基盤となる公共交通情報等のオープンデータ化・利用を進めることで、ICTを活用した新たなサービスの創出を促進し、国内外から来訪する観光客の利便性・満足度の向上を図る。

【新】DX観光客動態調査事業 15百万円(皆増)

- 情報通信技術を利用した観光客の属性別行動履歴の調査分析に要する経費

【新】観光情報基盤構築事業 16百万円(皆増)

- 公共交通、観光施設、ホテル等の観光情報を収集し、一元的に整備するための体制を構築するための経費

観光2次交通機能強化事業 29百万円(△23百万円)

- 観光客の公共交通利用促進を図るため、路線バス等におけるコンタクトレス決済端末導入実証実験等を実施

コンタクトレス決済端末機導入整備事業 62百万円(△8百万円)

- 「新しい生活様式」で掲げる電子決済及び観光消費額向上のための「非接触型キャッシュレス」の促進

観光危機管理体制構築支援事業 21百万円(△56百万円)

- 観光関連団体や市町村と連携した観光危機管理体制構築のための訓練やセミナー等

観光人材育成・確保促進事業 70百万円(+23百万円)

- 国内外の観光客に質の高いサービスを提供する人材の育成・確保(観光人材の育成、語学人材の確保等)

MICE推進(主な事業) 500百万円 (R3当初 769百万円・35.0%減)

1. マリントウンMICEエリアの形成を核とした戦略的なMICEの推進

- 新型コロナウイルス感染症の影響により消失した、県内におけるMICE開催需要をコロナ以前の状況に早急に回復させるため、積極的な誘致活動を展開
- 他の競合地に対して優位性を持つインセンティブ需要の取り込みを強化していくとともに、ワーケーションとの連携や新たな社会的な取組(SDGSやDXなど)を積極的に打ち出すことで、MICE全体の需要の回復を図り、マリントウンMICEエリアにおける魅力の向上に向け、優れた民間提案の実証及び実装に対して支援を行う。

マリントウンMICEエリア形成事業 38百万円(+3百万円)

- 大型MICE施設及びエリア全体の周辺環境整備(PFI法に基づく実施方針及び要求水準書等の作成に向けた検討)

戦略的MICE誘致促進事業 207百万円(△51百万円)

- 産業界・学術機関と連携したMICE誘致や受入体制の整備、開催支援等

文化振興(主な事業) 3,373百万円 (R3当初 2,967百万円・13.7%増)

1. 沖縄文化の継承・発展・普及及び文化芸術を支える環境づくり

○ 言葉が生活又は文化芸術の基層をなし、文化そのものであることに鑑み、消滅の危機にある各地域のしまくとぅばの保存及び継承に取り組むとともに、文化芸術に関わる団体等が行う取組を支援するなど、本県の多様で豊かな地域の伝統芸能や文化芸術活動を継続的に行える環境を整えることで、琉球王国より培われてきた伝統文化、各地域の伝統行事及び歴史を継承し、沖縄文化の更なる発展を図る。

琉球歴史文化の日周知啓発推進事業 10百万円(△3百万円)

・琉球歴史文化の日について周知のための関連イベント等を通じ周知啓発を推進し、県民が琉球の歴史文化を深く知る機会を設ける。

【新】しまくとぅばアーカイブ事業 23百万円(皆増)

・沖縄文化の基層である「しまくとぅば」を次世代へ継承するため、しまくとぅばのアーカイブ化(会話例、歌、民話等)

沖縄文化芸術の創造発信支援事業 82百万円(同額)

・文化芸術関係団体等が行う文化資源を活用した事業への支援等

【新】復帰50周年沖縄音楽コンサート開催事業 17百万円(皆増)

・復帰50年の節目として沖縄音楽の潮流を一堂に会するコンサート等を開催

2. 文化資源を生かした観光地の形成及び新たな産業の創出

○ 琉球王国時代から培われてきた伝統文化や伝統芸能、琉球料理等、沖縄の魅力を生かした、良質な観光体験や高品位の環境とサービスを提供するとともに、沖縄の優位性や潜在力を生かした新たな産業の創出に必要な、人材の育成やビジネスを支える環境の整備に取り組む。

美ら島おきなわ文化祭2022開催事業 398百万円(+308百万円)

・復帰50周年記念事業として美ら島おきなわ文化祭2022を開催(総合フェスティバル・分野別フェスティバルの実施等)

沖縄食文化保存普及継承事業 21百万円(+7百万円)

・沖縄の伝統的な食文化の保存、普及、継承を目的に、琉球料理传承人の育成・フォローアップ、出前講座モデル事業等を実施

文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業 30百万円(同額)

- 沖縄の文化資源を活用した新たな観光メニューを確立させるため、文化コンテンツを含む旅行商品造成プログラムモデル構築等

【新】琉球歴史文化コンテンツ創出支援事業 40百万円(皆増)

- 県内の文化芸術関係団体が琉球の歴史文化をテーマとする新たなコンテンツを制作する取組を支援

3. 文化芸術施設等の充実及び活用

琉球王国文化遺産集積・再興事業 16百万円(△57百万円)

- 戦災等により滅失・損傷した琉球王国時代の有形無形の文化財等を調査・研究・復元し、王国文化の周知及び文化観光拠点としての沖縄を発信

【新】復帰50年展「琉球-美とその背景-」 17百万円(皆増)

- 琉球王国時代の美の世界とその背景を探りつつ本県の歴史や文化を再考する展覧会を東京国立博物館及び九州国立博物館と共催して開催

復帰50年特別展「沖縄復帰後」展 7百万円(+5百万円)

- 復帰から50年の歴史を振り返り、過去と現在、そして未来へとつなぐ特別展を開催

空手振興（主な事業） 337百万円（R3当初 322百万円・4.7%増）

1. 「空手発祥の地・沖縄」の発信と沖縄空手の保存・継承・発展
2. 沖縄のソフトパワーを生かした新事業・新産業の創出

- 「空手発祥の地・沖縄」を世界に向けて発信し、「空手の聖地・沖縄」を確立する施策を推進する。
- 沖縄空手を保存・継承・発展させるため、次世代を担う指導者及び後継者を育成し、世界レベルでの大会や国際的なイベントを実施し国際交流の促進を図ることで沖縄空手の振興だけに留まらず、国内外からの誘客を促進し観光産業等の発展や国際交流に資する。
- 空手は武道ツーリズムによる観光産業や商工業等への波及効果が期待できることから、幅広い産業分野と連携して「空手関連産業」という新たな産業の創出に取り組む。

【新】沖縄空手世界大会開催事業 54百万円(皆増)

・第2回沖縄空手世界大会の開催

沖縄空手少年少女世界大会開催事業 65百万円（※R3→R4繰越）

・第1回沖縄空手少年少女世界大会の開催

沖縄県空手振興事業 122百万円(同額)

・沖縄空手を振興するために策定した「沖縄空手振興ビジョン」及び「第1期沖縄空手振興ビジョンロードマップ」に基づいた施策を展開

第2期沖縄空手振興ビジョンロードマップ策定事業(細事業) 7.9百万円

・令和5年度からスタートする「第2期沖縄空手振興ビジョンロードマップ」の策定

沖縄空手イベント開催事業(細事業) 22百万円(+10百万円)

・空手の日記念演武祭で「最多数人による空手の型」への挑戦を行い、沖縄が誇る伝統文化である空手を世界に向け発信

沖縄空手ユネスコ登録推進事業 8百万円(△1百万円)

・「空手発祥の地・沖縄」を世界に発信するため、沖縄空手のユネスコ登録に必要な調査・研究及び県民等の気運醸成に向けた取組を推進

【新】沖縄空手実態調査事業 8百万円(皆増)

・沖縄空手の現状を把握し適切な施策を展開するため、県内道場等の実態調査及び国内外における認知度調査を実施

スポーツ振興(主な事業) 951百万円 (R3当初 1,401百万円・32.1%減)

- 本県の亜熱帯・海洋性の地域特性を生かし、スポーツを通じた地域経済の活性化、社会課題の解決等を推進することで、本県におけるスポーツの経済的価値や社会的価値を向上させ、希望と活力にあふれる「スポーツアイランド沖縄」の形成を目指す。
- 引き続き生涯スポーツ・競技スポーツの推進に取り組むとともに、スポーツ施設の充実を図る。

1. スポーツ関連産業の振興と地域の活性化(スポーツコンベンションの推進)

スポーツアイランド沖縄推進費 27百万円(+18百万円)

- Jリーグ規格スタジアムの整備に向け、基本計画の見直し等に向けた調査を実施

スポーツツーリズム戦略推進事業 262百万円(同額)

- 新たな観光メニューであるスポーツツーリズムの普及・定着(国際競技大会の誘致・ビーチでのトレーニングやリラクゼーションを活用した海外チームの合宿誘致)

【新】スポーツアイランド沖縄の形成に向けた付加価値構築支援事業 66百万円(皆増)

- スポーツアイランド沖縄の形成を推進するため、各種産業の連携による沖縄におけるスポーツの付加価値構築に向けた支援(想定される支援事例:スポーツやヘルスケア分野に関するデータ活用や医療・医学(治療・リハビリ)等とのサイエンス領域との連携強化 IoTやビッグデータ技術等を活用した高度なエンターテイメントやサービスの提供とスポーツをつなげていく取組等)

2. 生涯スポーツの推進・競技スポーツの推進

競技力維持・向上対策事業費 261百万円(+18百万円)

- 本県選手の育成強化等を図るため、国民体育大会への選手派遣、沖縄県スポーツ協会が実施する県民体育大会開催やオリンピック・パラリンピックなどの国際的に活躍できるトップアスリートを組織的・計画的に育成、競技力向上の取組等に対して支援を行い、県民の健康の保持増進を図り、県出身選手の活躍とともに県民生活の活性化に寄与する。
- 当該事業は各競技団体及び障がい者スポーツ協会が推薦するパラリンピック競技大会を目指す選手に対しても支援を行う。
(細事業)競技力向上対策事業 県民体育大会開催事業 スポーツ少年団育成事業 スポーツ医・科学研究事業費
国民体育大会等への選手派遣事業

3. スポーツ施設の充実

体育施設整備事業 7百万円(△148百万円)

- 奥武山総合運動場等の施設利用の実態に応じて、安全の確保や利便性の向上を図る。

交流推進(主な事業) 738百万円 (R3当初 437百万円・68.9%増)

- 世界に広がるウチナーネットワークの発展と次世代への安定的な継承を図るとともに、国籍や民族に関係なく誰もが安心して暮らせる多文化共生社会の構築・多元的交流の取組を推進する。
- 沖縄が諸外国・地域との交流と連携を深めながら共に発展していくため、国際的な視野を持った人材の育成を図る。

1. 交流基盤としてのウチナーネットワークの継承・発展

世界のウチナーネットワーク強化推進事業 291百万円(+266百万円)

- ・「世界のウチナーンチュの日(10月30日)」の定着を図ることにより、本県独自のウチナーネットワークの継承・発展を一層効果的に進めるための取組を実施

【新】第7回世界のウチナーンチュ大会開催事業費 270百万円(皆増)

- ・第7回世界のウチナーンチュ大会を開催
- ・国内外のウチナーンチュが参加できるようオンラインを活用したプログラムなどハイブリッドな取組を積極的に展開し、本県独自のウチナーネットワークの継承・発展及び次世代の育成を目指す

次世代ウチナーネットワーク育成事業 61百万円(+5百万円)

- ・将来のウチナーネットワークを担う県内青少年と海外県系人子弟、県外交流地域の青少年等との交流や育成人材等を対象としたフォローアップ事業を実施
- ・「ウチナーネットワークコンシェルジュ」を設置し、情報発信や歴史継承等、次世代へウチナーネットワークを安定的に継承するための取組を実施

2. 多文化共生社会の構築

多文化共生推進調査事業 7百万円(△1百万円)

- ・市町村におけるモデル事業の実施等、国籍や民族に関係なく誰もが安心して暮らせる環境づくりや県民の異文化理解に係る意識啓発を推進

国際交流・協力推進事業 19百万円(同額)

- ・(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団と連携し、県内在住外国人を対象とした地域社会参加への支援、生活に関する各種相談の実施のほか、医療通訳ボランティアや災害時外国人支援サポーターの育成などの取組を支援

3. 多角的な交流の推進

沖縄福建友好県省交流事業 22百万円(+21百万円)

- ・沖縄福建友好県省締結25周年記念式典等を実施

【新】北前船寄港地フォーラム in Okinawa 開催事業費 20百万円(皆増)

- ・琉球王国時代の交易の歴史や文化を振り返り、北前船寄港地ルートを活用した観光・文化交流の拡大を図ることを目的にフォーラムを開催

4. 国際感覚を身に付ける教育の推進

おきなわ国際協力人材育成事業 25百万円(△13百万円)

- ・国際的な視野を持った人材を育成するため、県内高校生を対象に開発途上国のODA現場視察や出前講座を実施

5. 万国津梁会議の開催

万国津梁会議費 17百万円(△1百万円)

- ・沖縄21世紀ビジョン基本理念等の推進等、新時代沖縄の構築を図るため、有識者会議を開催

新型コロナウイルス感染症対策関連 2,619百万円(再掲事業含む)

1. 安全・安心の島“沖縄”の構築

RICCA活用推進事業 9百万円(△1百万円)

- 県公式アカウント「RICCA(リッカ)新型コロナ対策パーソナルサポート」の県民、観光客、事業者への活用推進

旅行者検査実施支援事業 353百万円(+196百万円)

- 旅行前の出発地における検査の周知広報と県内空港における検査体制の整備

2. 新しい生活様式に対応した安全・安心な観光地づくりの推進

(再掲)沖縄ワーケーション促進事業 60百万円(+13百万円)

- 滞在日数の延伸及び来訪時期の平準化等を図る「新しい生活様式」を踏まえた沖縄型ワーケーションの促進

(再掲)コンタクトレス決済端末機導入整備事業 62百万円(△8百万円)

- 「新しい生活様式」で掲げる電子決済及び観光消費額向上のための「非接触型キャッシュレス」の促進

3. 県民の生活・雇用・事業の維持(観光関連事業者等の事業継続を支援)

(再掲)【新】沖縄事業者復活支援金 2,134百万円(皆増)

- 新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した事業者を支援するため、国が実施する事業復活支援金に上乗せを行う県独自の支援金

復帰50周年記念関連 805百万円(再掲事業)

1. 文化・空手振興分野

(再掲)美ら島おきなわ文化祭2022開催事業 398百万円(+308百万円)

- ・復帰50周年記念事業として美ら島おきなわ文化祭2022を開催する(総合フェスティバル・分野別フェスティバルの実施等)

(再掲)【新】復帰50周年沖縄音楽コンサート開催事業 17百万円(皆増)

- ・復帰50年の節目として沖縄音楽の潮流を一堂に会するコンサート等を開催

(再掲)復帰50年特別展「沖縄復帰後」展 7百万円(+5百万円)

- ・復帰から50年の歴史を振り返り、過去と現在、そして未来へとつなぐ特別展を開催

(再掲)【新】復帰50年展「琉球・美とその背景-」 17百万円(皆増)

- ・琉球王国時代の美の世界とその背景を探りつつ本県の歴史や文化を再考する展覧会を東京国立博物館及び九州国立博物館と共催して開催

(再掲)沖縄県空手振興事業(細事業:沖縄空手イベント開催事業) 22百万円(+10百万円)

- ・空手の日記念演武祭で「最多人数による空手の型」への挑戦を行い、沖縄が誇る伝統文化である空手を世界に向け発信

(再掲)【新】沖縄空手世界大会開催事業 54百万円(皆増)

- ・第2回沖縄空手世界大会の開催

2. 交流推進分野

(再掲)【新】北前船寄港地フォーラム in Okinawa 開催事業費 20百万円(皆増)

- ・琉球王国時代の交易の歴史・文化を振り返り、北前船寄港地ルートを活用した観光・文化交流の拡大を図ることを目的にフォーラムを開催

(再掲)世界のウチナーネットワーク強化推進事業(第7回世界のウチナーンチュ大会開催事業費分) 270百万円(皆増)

- ・国内外のウチナーンチュが参加できるようオンラインを活用したプログラムなどハイブリッドな取組を積極的に展開し、本県独自のウチナーネットワークの継承・発展及び次世代の育成を目指す

土木建築部 令和4年度当初予算額 968億円

(令和3年度当初予算額1,079億円：▲111億円、▲10.3%)



1 産業インフラの整備

【主な取り組み】

- ・ 沖縄都市モノレール輸送力増強事業 44.7億円
(対R3年度4.2億円増)
車両製造・搬入、新車両基地整備、引き込み線整備
- ・ 地域連携道路事業費 46.7億円
南風原知念線(南部東道路)の整備
幸地インター線の整備
- ・ 社会資本整備総合交付金(道路) 24.5億円
那覇北中城線(幸地～翁長)他8箇所の整備、
沖縄嘉手納線(池武当工区)の整備【新規】
- ・ 沖縄振興公共投資交付金(道路) 12.9億円
国道449号(本部北道路)外26箇所の整備
- ・ 港湾整備事業 8.4億円
重要港湾の整備

2 離島・過疎地域振興

【主な取り組み】

- ・ 離島空港整備事業 44億円
下地島空港(照明LED化)、北大東、南大東空港
のRESA整備、滑走路等改良、照明LED化の実施
- ・ 離島港湾整備事業 20億円
離島港湾の整備
- ・ 沖縄振興公共投資交付金(道路) 6.8億円
石垣空港線外5箇所の整備
- ・ 沖縄振興公共投資交付金事業費(街路) 0.3億円
マクラム通り線外3箇所の整備
- ・ 公営住宅整備事業(県) 27.9億円
新川団地、平良南及び北団地の実施
- ・ 公営住宅整備事業(市町村) 5.8億円
新川市営住宅(石垣市)
上原市営住宅(宮古島市)【新規】
南原団地(多良間村)の実施【新規】の実施等
- ・ 公園費(社会資本交付金) 4.3億円(※の内数)
宮古広域公園の整備

3 安全・安心の確保

【主な取り組み】

- ・ 社会資本整備総合交付金(河川) 10.6億円
国場川他3河川において浸水被害の軽減を実施
- ・ 沖縄振興公共投資交付金(河川) 5.6億円
安里川他12河川及び倉敷ダム・真栄里ダムにお
ける浸水被害の軽減を図る事業の実施
- ・ 砂防関係事業 11.7億円
砂防施設、地すべり対策施設、急傾斜地崩壊対策
施設の整備
- ・ 海岸整備事業 7.6億円
海岸保全施設の整備
- ・ 道路メンテナンス事業 7億円
- ・ 緊急自然災害防止対策事業 7億円【新規】
道路防災の実施
- ・ 無電柱化推進計画事業 4億円
無電柱化の実施
- ・ 公園費(社会資本交付金等) 15.6億円 ※

沖縄振興公共投資交付金（ハード交付金）関連

令和4年度当初予算額 204億円（対R3年度▲64億円） ※事業費ベース
 内訳：県分 109億円（同 ▲68億円）（うち国庫89億円）
 市町村分 95億円（同 +9億円）（うち国庫95億円）

1 道路関連 46億円

- ・白浜南風見線（浦内橋更新）
- ・国道449号(本部北道路)（道路改良工事）
- ・石垣空港線（道路改良工事）等

2 港湾関連 5.2億円

- ・祖納港（波除堤整備）
- ・北大東港（岸壁改修）



3 治水関連 10.1億円

- ・安謝川（広域河川改修事業）
- ・安里川（流域治水対策事業）
- ・満名川他10河川（総合流域防災事業）
- ・倉敷ダム・真栄里ダム（堰堤改良事業）
- ・安和与那川（流路工整備）等

4 下水道関連 5.7億円

- ・那覇処理区老朽化施設改築更新
- ・那覇処理区、伊佐浜処理区、下水道幹線管更生など

5 海岸関連 3.9億円

- ・北前海岸（高潮対策）等
- ・金武湾港海岸（ギンバル地区）（海岸環境整備）

6 公園関連 1.6億円

- ・名護中央公園（園路広場改修）
- ・奥武山公園（園路広場改修）
- ・海軍壕公園（遊戯施設改修）
- ・バンナ公園（橋梁改修）

7 住宅関連 15.5億円

- ・平良南団地ほか（建替等）
- ・浦添市街地住宅ほか（エレベータ改修）

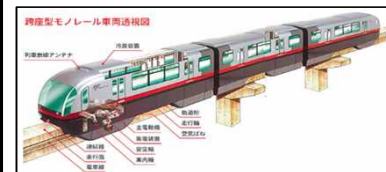


県実施分

モノレール3両化関連 44.7億円

県 24.3億円
 那覇市・浦添市 20.4億円

- R4取組内容
 車輛製造・搬入、新車両基地整備
 引き込み線整備



市町村配分額 95億円
 (モノレール関連分を含む)

市町村実施分

社会資本整備総合交付金関連

令和4年度当初予算額 171億円（対R3年度▲10億円） ※金額は事業費ベース、市町村事業含む

1 道路関連 55.6億円

- ・県道20号線（泡瀬）
橋梁整備工事
- ・那覇北中城線（幸地～翁長）
他9箇所



（トピック）
令和4年度に沖縄嘉手納線（池武当工区）が新規事業化

2 港湾関連 12億円

- ・前泊港（岸壁・防波堤改修）
- ・南大東港（西地区）（岸壁整備）

（トピック）
令和4年度に
前泊港の改良
岸壁を供用開始



3 治水関連 16億円

- ・国場川他3河川改修工事及び
情報基盤の整備
- ・当間地区等（地すべり対策工事）
- ・島袋地区等（急傾斜地崩壊対策工事）

（トピック）
・防災・減災、国土強靱化のため
の5か年加速化対策で推進
・令和4年度に仲順地区（北中城
村）の地すべり対策が概成予定

4 下水道関連 43億円

- ・那覇-宜野湾浄化センター改築
更新など
- ・広域化-共同化計画策定

（トピック）
汚水処理施設の持続可能な事業運
営を目指すため、広域化-共同化
計画を策定する。

5 海岸関連 1.6億円

- ・伊佐海岸（護岸改修）
- ・水釜海岸（護岸改修）
- ・兼久海岸（護岸改修）

（トピック）
令和4年度に水釜海岸（嘉手納
町）護岸改修工事に着工予定

6 公園関連 20.8億円

- ・県総合運動公園（園路広場改修）
- ・中城公園（休養施設整備）
- ・浦添大公園（落石対策工事）
- ・首里城公園（教養施設改修）
- ・平和祈念公園（園路広場整備）
- ・宮古広域公園（用地補償）

（トピック）
令和4年度に中城公園自然共生エリ
アを供用開始

7 住宅関連 24.2億円

- ・南風原団地ほか（建替）
- ・比屋根団地（外壁改修設計）

（トピック）
令和4年度は南風原・新川・赤
道・平良南団地の建替が完了し、
入居開始



首里城復旧・復興関連

令和4年度実施内容

【再発防止、管理体制構築】 約0.5億円（総事業費：約5億円）

令和元年10月、首里城火災により首里城正殿等が焼失したことから、令和4年度は、火災の再発防止及び管理体制の構築に係る各種検討、計画の策定を実施する。

【首里城復興事業】 約1.8億円（総事業費：約15億円）

事業概要：右イメージ図参照

○令和4年度実施内容

- ・来園者の受入体制の整備に係る計画（交通・周遊等）
- ・古都首里を感じるまちなみの整備推進（魅力向上）
- ・正殿着手に合わせた復興イベント実施
- ・公園施設利便性向上に係る整備設計、情報発信

【首里城復興基金事業】 約10億円（総事業費：約53億円）

広く県内外から寄せられた首里城復興基金(寄附金)について、焼失した首里城城郭内施設等の復元に関し、国営公園事業者である国と協議、調整が整った事業に充当。

○令和4年度実施内容

- ・木材の調達、赤瓦の製造、各種製作物の検討等

※国は、R4年度中に首里城正殿の本体工事に着工し、R8年度までに復元することを目指すとしており、R3年度から工事用仮設施設の整備や木材等の調達を進めている。

年度毎の事業費（総事業費 約73億円）

	R4	R5	R6~13
首里城復旧復興関連	約12億円	約12億円	約49億円

首里城復興事業イメージ



教育委員会 予算施策体系図

単位:百万円

※括弧内の金額は令和3年度予算額

令和3年度当初予算額	令和4年度概算要求額	増減額	増減率
168,919	169,713	794	+0.5%

1. 学校教育の充実



①学校施設整備関連事業 5,591 (6,705)

県立学校や市町村立学校における安全で快適な学習環境の整備を図るため、校舎の改築等を実施する。

★北部中高一貫教育校及び中部地区への新たな特別支援学校の整備費等を含む。

②スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等配置事業 276 (272)

教育相談体制の強化を図るため、心理や福祉に関して専門的な知識を有する人材や家庭環境等の改善を図るため関係機関と連携して支援するための人材を配置する。

③キャリア・ビルドアップ事業 290 (243)

キャリア教育の充実を図り、進路決定率の向上を図ることを目的に、生徒の早期進路決定を促進するための支援を実施する。

④県立学校学習支援員配置事業 3【新規】

高校入学後、教育課程修了が課題となっている生徒に対し、学習保障の観点から基礎学力定着・向上を図るため、学習支援員を配置する。

2. 子どもの貧困対策の推進



①バス通学費等支援事業 435 (599)

安心して学業に励むことができる環境を整備するため、低所得世帯の高校生及び通学区域が全県域の中学校に通う中学生を対象に、バス・モノレールの通学費を支援する。

②高等学校等奨学のための給付金事業 1,399 (1,448)

高校生等がいる低所得世帯を対象に給付金を支給することにより、授業料以外の教育費の負担軽減を図り、教育の機会均等に寄与する。

3. 国際社会・情報社会等への対応



①国際性に富む人材育成事業 76 (98)

国際社会で活躍し、沖縄県の振興・発展を担う人材を育成するため、高校生を海外へ派遣する。

②ICT推進関連事業 640 (637)

教員用・生徒用ICT機器の整備、それらICT機器の利活用を促進するためのICT支援員の配置、インターネット回線の増など、ICTを活用した快適な学習環境を整える。

4. 文化の継承・発展



①首里城復興事業 152【新規】

首里城跡内の城郭や通用門などを保全し、良好な景観を形成し、琉球の歴史・文化への関心と首里城復興の気運向上を図る。

②高校生伝統芸能分野海外就業体験事業 18 (35)

郷土芸能に取り組んでいる高校生をハワイに派遣し、実演家として、郷土芸能を観光資源として活用できる人材育成に取り組む。

5. 生涯学習・社会教育の充実、青少年の健全育成



①学校・家庭・地域の連携協力推進事業 73 (79)

地域住民や外部人材等の協力を得て、地域学校協働活動や放課後子ども教室等の取組を通じて、社会全体の教育力の向上及び地域の活性化を図る。

②玉城青少年の家改築事業 820 (1,107)

安全でより充実した社会教育活動を行う場を提供するため、老朽化した「玉城青少年の家」の改築を実施する。

公安委員会 当初予算の概要



新たな振興計画……………心豊かで、安全・安心に暮らせる島を目指して

令和4年度重点テーマ……………新型コロナウイルス感染症対策と県経済の回復 危機管理体制の強化と災害に強い県土づくり
 ～安心・安全に暮らせる地域づくりに向けた、治安対策、交通安全対策等の推進とこれら対策を推進するための基盤整備～

警察費予算額 364億4,966万8千円 (うち職員費等 291億9,053万9千円)

1 警察基盤の整備 2,978百万円(2,575百万円)

- ・宜野湾警察署を始めとした警察庁舎等整備事業に要する経費 **559百万円**(433百万円) (括弧内は令和3年度予算額)
- ・警察用ヘリコプターの特別点検・維持管理等に要する経費 **274百万円**(252百万円)

2 県民の安全確保及び犯罪抑止対策の推進 571百万円(579百万円)

- ・県民の安全安心に直結する110番の受理など通信指令業務を行うシステムの運用に要する経費 **454百万円**(480百万円)
- ・解析用資機材等のサイバーセキュリティ対策に要する経費 **25百万円**(17百万円)

4 飲酒運転根絶及び交通事故防止対策の推進 2,775百万円(277百万円)

- ・信号機、道路標識、標示、交通管制システムなどの整備・運用に要する経費 **1,331百万円**(1,407百万円)
- ・運転免許関係システムの警察庁共通基盤システム移行に要する経費 **175百万円**(新規)
- ・飲酒運転根絶対策、交通指導取締など交通事故の抑止対策に要する経費 **22百万円**(19百万円)



3 犯罪検挙力の強化及び組織犯罪対策の推進 345百万円(308百万円)

- ・捜査、検挙活動に要する経費 **74百万円**(60百万円)
- ・暴力団等の各種組織犯罪対策に要する経費 **20百万円**(23百万円)
- ・各種資料の鑑定・鑑識に要する経費 **53百万円**(79百万円)

5 テロ等の未然防止及び緊急事態に即応する諸対策の推進 1,791百万円(1,773百万円)

- ・国境離島における不法事案等に対処するための経費 **1,675百万円**(1,752百万円)
- ・美ら島おきなわ文化祭2022の警衛警備対策に要する経費 **102百万円**(4百万円)



令和4年度病院事業会計予算案の概要

令和4年度
病院事業予算(= I + II)
739.0億円(前年度比+7.9億円)

I 収益的収支予算

病院事業費用 674.3億円(前年度比+5.5億円)

II 資本的収支予算

資本的支出 64.7億円(前年度比+2.4億円)


R2年度決算》

- 経常損益：+28.0億円
2年連続で黒字
(R1年度：+4.3億円)
- 純損益：+22.3億円
(R1年度：+3.7億円)
- 医業損益：△115.6億円
(R1年度：△58.9億円)
- 累積欠損金：67.2億円
(R1年度：89.5億円)
- 手元流動性残高
年間事業費用の1か月分を
下回っている

課題》

- 離島の県立病院を含め、新型コロナウイルス感染症に対応しながら、救急医療、小児・周産期医療、離島・へき地医療、精神医療などの医療を並行して提供すること
- 新型コロナウイルス感染症の対応に伴い減少した医業収益の回復
- 医師、看護師などの医療人材の安定的な確保
- 老朽設備の更新や、通常の診療活動の再開に伴う医療材料調達コスト増への対応

課題への対応》

- 新型コロナウイルス感染症患者の発生フェーズに応じた効率的な病床運用 
- 地域医療機関との連携強化による新規の入院患者や手術患者の確保及び転院・退院調整
- 看護師等の人材確保については、前倒し採用、広告媒体等を活用した職員募集の実施
- 医療機器や診療材料の共同購入等による経費節減の取組

県民への安定的な医療提供体制の確保及び持続的な経営の健全化



企業局 令和4年度建設改良事業の概要

事業目的

- ・安全な水を安定的に供給するための施設の耐震化・改良・拡充
- ・本島周辺離島8村(栗国村、渡名喜村、座間味村、南大東村、北大東村、渡嘉敷村、伊平屋村、伊是名村)への水道広域化

水道事業建設改良事業費10,291,499千円

- ・うち国庫補助事業費8,717,055千円
(2,451,495千円)
- ・うち県単独事業費1,574,444千円
(97,513千円)

※()内数は広域化関連費用

工業用水道事業改良事業費48,073千円

- ・うち国庫補助事業費32,730千円
- ・うち県単独事業費15,343千円

6 安全な水とトイレ
を世界中に

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう

13 気候変動に
具体的な対策を

事業内容

<計画全体>

今後の水需要〔目標年度(R7):1日最大給水量589,000m³/日〕に対応するとともに、安全な水を安定的に供給するため、北谷浄水場、名護浄水場、石川～上間送水管等の施設整備を行う。

また、水道広域化を推進するために、本島周辺離島8村への施設整備を行う。



○水道広域化の実施状況

- ・広域化実施済み:
栗国村 [H30年3月]、北大東村 [R2年3月]、
座間味村 (阿嘉・慶留間地区) [R3年3月]
- ・広域化実施に向け施設整備を推進:
渡嘉敷村ほか4村

<R4年度>

- 本島施設整備:
北谷浄水場、名護浄水場、石川～上間送水管 等
- 水道広域化施設整備:
南大東村、伊是名村、伊平屋村、渡嘉敷村、
渡名喜村、座間味村、栗国村

事業箇所

凡 例	
	水道用水供給施設
	西系列等水源開発施設

- ▼ ダム
- 浄水場
- 浄水場(整備中)
- ▲ ポンプ
- ▼ 調整池
- 主な管路
- 管路(整備中)
- ◆ 海水淡化化施設
- 西系・中系列取水施設
- 取水ポンプ場
- 井戸群
- その他施設

